

## 手稲山口 地域協議会だより 第2号

3月27日に第2回手稲山口地域協議会を開催しました。

第2回協議会では、手稲山口地区の住民等6名が参加し、鉄道・運輸機構から受入地の工事状況と今後の予定や農業への対応などについて説明を行ったほか、今後の協議会の運営支援のための外部の事業者への委託についても事務局から説明を行いました。



協議会では、工事に関する質問のほか、地域振興に関するご意見もいただきました。

### 【協議会での主なご意見】

- ・粉じんなど工事により周辺環境へ影響を及ぼさないようにしっかりと対策、対応をしてほしい。
- ・農業用ビニールハウス等の処分について、以前は年間通じて山口処理場で受け入れてもらっていたが、現在は9月下旬から10月下旬の期間に限定されている。もう少し柔軟に対応してもらえるとありがたい。
- ・北海道新幹線の札幌延伸の前倒しは可能なのか。せっかく建設を進めるのであれば、できるだけ早く完成するよう頑張ってもらいたい。
- ・道の駅は受入地跡地にこだわらず、国道沿いのどこかの場所で検討してほしい。

今後の会議は、3か月に1回程度開催する予定です。

### 手稲山口地域協議会とは

手稲山口地区の北海道新幹線トンネル発生土受入地への発生土の受入れにあたり、工事の安全性の確認とともに、地域課題の共有を図り、住民同士の意見交換やそれに基づく活動を通じて地域の活性化に寄与することを目的に設置するものです。山口西町内会、山口東町内会から推薦された住民等で構成されます。事務局として札幌市新幹線推進室と北海道新幹線の建設主体である鉄道・運輸機構北海道新幹線建設局が参加しています。

